




收受年月日	議 長	事務局長	書 記
30・2・26			
第 146 号			

平成 30 年 2 月 26 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

総務常任委員会委員長 鈴木 茂



### 所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

#### 記

1 調査事件 埴町立図書館及び埴町学校給食センターの運営について

2 調査の経過

本委員会は、埴町立図書館及び埴町学校給食センターの業務運営状況について担当課長等から聞き取り調査を行った。

調査日 平成 30 年 2 月 9 日（金） 9：00～10：50  
出席委員 鈴木茂、七宮広樹、藤田一男、割貝寿一、吉田広明、  
下重義人、鈴木孝則  
説明員 生涯学習課長兼図書館長、図書館係長  
学校給食センター所長  
職務出席者 大縄武夫議長、議会事務局長、書記  
場 所 埴町立図書館、埴町学校給食センター

3 調査の結果

(1) 調査結果

第 1 埴町立図書館の運営について

図書館の運営状況について、生涯学習課長及び係長から説明を受けた。図書館事業の概要、活動内容について具体的に説明を受けました。次に図書館蔵書・利用状況、入館者数図書貸し出し数、平成 29 年度の予算について説明を受けました。又予算の中でも株式会社内田洋行に委託している内容についてきめ細かい説明を受けました。最後に町職員が行う業務の内容についても説明がありました。町からの説明後に質疑に入り、他の図書館の視察研修や

町内での新しい企画があるのかななどの質問がありました。その他図書館業務の目的は効率的な運営と図書館利用者の増大を図ることであり、そのためには子供達の読書感想文コンクールなどを開催してはどうかとの意見がありました。

## 第2 学校給食センターの運営について

給食センター長より学校給食の配食数、収支状況、業務委託状況、施設概要について説明がありました。その他年間イベントとして子供達のマナー教室や中学3年生にバイキング方式の食事会を行っているとの説明がありました。その後質疑に入り、委託業務の内容、仕入れ物質や残食率などについて質問がありました。又生野菜は出さずスチームコンベンションにより蒸していること、仮に埴工業高校に給食を出す場合、多額の予算が必要であるとセンター長より説明がありました。

### (2) 委員報告書

別紙のとおり

## 総務常任委員会所管事務調査報告書

提出者 鈴木茂

日時 平成30年2月9日(金)

場所 埴町立図書館及び学校給食センター

### 第1 埴町立図書館の運営について

図書館の運営状況について、生涯学習課長及び係長から説明を受けた。図書館事業の概要、活動内容について具体的に説明を受けました。次に図書館蔵書・利用状況、入館者数図書貸し出し数、平成29年度の予算について説明を受けました。又予算の中でも株式会社内田洋行に委託している内容についてきめ細かい説明を受けました。最後に町職員が行う業務の内容についても説明がありました。町からの説明後に質疑に入り、他の図書館の視察研修や町内での新しい企画があるのかなどの質問がありました。その他図書館業務の目的は効率的な運営と図書館利用者の増大を図ることであり、そのためには子供達の読書感想文コンクールなどを開催してはどうかとの意見がありました。

### 第2 学校給食センターの運営について

給食センター長より学校給食の配食数、収支状況、業務委託状況、施設概要について説明がありました。その他年間イベントとして子供達のマナー教室や中学3年生にバイキング方式の食事会を行っていると、説明がありました。その後質疑に入り、委託業務の内容、仕入れ物質や残食率などについて質問がありました。又生野菜は出さずスチームコンベンションにより蒸していること、仮に埴高校に給食だす場合、多額の予算が必要であるとセンター長より説明がありました。

議員派遣  
委員派遣

## 調査研修等報告書

平成30年2月20日

議会議長  
委員会委員長

様

提出者 下 重 義 人

派遣目的 (調査等名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の日時	平成30年2月9日 9:00～12:00	派遣先 (場所)	埴町町立図書館及び 学校給食センター
内 容	埴町町立図書館及び学校給食センター事務調査		
派遣結果 (意見及び感想)	<p>初めに、埴町立図書館の事業概要及び内容説明を受けましたが、広報・啓発活動また読書活動の推進など積極的に行っていると思います。どうしても図書館のイメージは読書の場と思われがちですが『プレママ・プレパパ赤ちゃんに贈る小さなおはなし会』とか幼稚園、小学生を対象に図書館に親しんで、本に興味を持たせることを目的に絵本や紙芝居の読み聞かせなどの事業は、特に良いと思われました。</p> <p>本に掛け離れた陶器教室なども、親と子の触れ合いの場としても良い企画だと思います。年に1回ではなく活動を行えば、物作りの楽しみの場にもなるのではないのでしょうか。</p> <p>2箇所目に埴町学校給食センターの運営について、事務調査を行ないましたが、納入業者によって同じ物でも年間の累計に格段の差があることに、疑問を持ちました。ただ、学校給食センターの場合は日々の衛生管理が最も重要視される場所だと思います。何百人の口に入る給食を作る所ですので、大変だとは思いますが、衛生管理には十分気をつけて、これからも頑張ってもらいたいと思います。</p>		

議員派遣  
委員派遣

## 調査研修等報告書

平成 30 年 2 月 10 日

大縄 武夫 議会議長

鈴木 茂 委員会委員長

様

提出者 吉田 広明

派遣目的 (調査等 名称)	埴町図書館及び学校給食センター所管事務調査		
派遣の 日時	平成 30 年 2 月 9 日	派遣先 (場所)	埴図書館・学校給食センター
内容	埴図書館の運営について 埴町学校給食センターの運営について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1、埴図書館の運営について</p> <p>平成 28 年度の利用者 / 9,373 人、入館者数 / 30,993 人で前年度を上回る。広報啓発活動・読書活動の推進については、「図書館だより」、「管内利用者端末」などで啓発し、乳幼児の時期から本に親しむ「ブックスタート事業」、100 冊ゴールを目指す「読書マラソン」完走者述べ 862 人などで推進する。高齢者世帯対象の「本の宅配」は登録者 5 名と需要が少ない。<u>有資格者自主企画事業や好評の「お話し会」などは、年 8 回開催されている。これらの企画は開催を増やすべきである。</u>幼稚園・小学校、団体への貸出や児童生徒の体験・学習の場としても利用されている。(株)内田洋行との随意契約は昨対 1,139 千円削減される。研修、購入予算、職員の配置は適性に運用して貰いたい。また、図書館パートナーの 5 名の無償支援に感謝をします。</p> <p>2、埴町学校給食センターの運営について</p> <p>平成 30 年 2 月 1 日現在、1 日 / 828 食を提供している。「埴工業高校給食提供に関しては、設備的余裕はあるが、配送車の増車、荷受け場所設置及び食器(県予算)、給食費滞納が発生した場合の多町村に渡る徴収業務及び人件費負担などの課題がある」との説明がある。</p> <p>県農産物流通課の「地産地消推進事業補助金」は、平成 30 年度以降も継続事業である。埴町の場合は、1 人 / 500 円 × 対象: 小中生徒数 617 人 = 308,500 円となる。今後、埴町農産物の生産供給を計画的実施し、安心して食べられる給食、残食率の更なる改善、学校給食費の無料化を実現するよう望む。</p>		

議員派遣  
委員派遣

## 調査研修等報告書

平成 30 年 3 月 2 日

議会議長  
委員会委員長 様

提出者 利貝壽一

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会事務調査		
派遣の 日時	平成 30 年 2 月 9 日	派遣先 (場所)	埴町立図書館 1F 会議室 学校給食センター
内容	運営について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1. 図書館の運営は業務委託後も 利用価値を高める努力はされていると 思われた。</p> <p>2. 給食センターは新しい施設で安心感が とてる。 食事は安価で安定した入荷が大切であり 対応出来る業者の必要性を感じた。</p>		

## 総務常任委員会所管事務調査報告書

藤田一男

埴町立図書館の運営について

概ねよくやっている。今後は利用者の増加と利便性を考えていただきたい

埴町学校給食センターの運営について

（ 運営費の増加が気になる。味の事も考えてほしい。

残量を少なくする努力をしてほしい。

地産地消推進事業補助金はもう出ないと言ったが、県に尋ねてみたらこれからも申請すれば毎年出るとの事です。29年度は1月末に締めきったとの事です。

よく調査をして対応していただきたい。

（

議員派遣  
委員派遣

## 調査研修等報告書

平成 30 年 2 月 13 日

議会議長  
委員会委員長 様

提出者 鈴木 孝則

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成 30 年 2 月 9 日	派遣先 (場所)	町立図書館・学校給食センター
内容	<p>1 埴町立図書館の運営について</p> <p>2 埴町学校給食センターの運営について</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1 27年度に所管事務調査を行ったが今回で二度目である。前回でも指摘された点だが民営化したことにより以前よりも経費が嵩んでいる点で説明を受けたが予算面で若干の改善が見られたがプロポーザル方式による業者任せではなく運営方法を模索検討すべきである。当時は手をあげる組織がなくやむなくこうなったというが31年度まで時間があるのだからその間に受け皿を組織するかあるいは NPO に任せるか、指定管理者にするか、元に戻すかを含め再検討すべきである。また新刊についてはある作家が言っていたが図書館に置かれると新刊が売れなくなることは死活問題であるという。一概には言えないかもしれないが著作権保護の観点から数か月遅れで購入することを提案したい。</p> <p>2 収支状況、業務委託状況、施設概要、28年度の給食用物資支払い、主食副食残総量について説明を受けた。地元商店街からの物品購入も多く、残量については3.86%であり他町村と比較してもそんな色はないとのことでありよくやっていると思う。</p>		